

としょだより 11月号

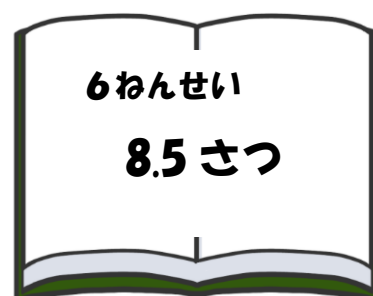
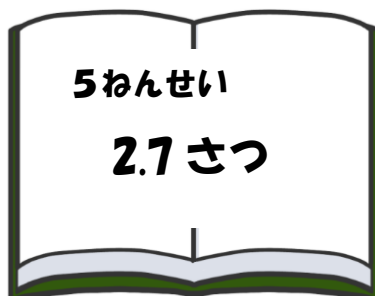
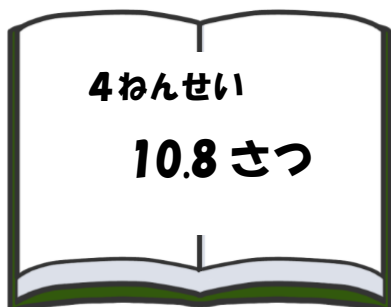
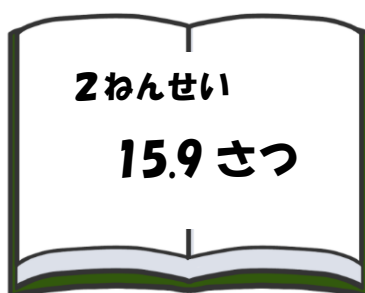
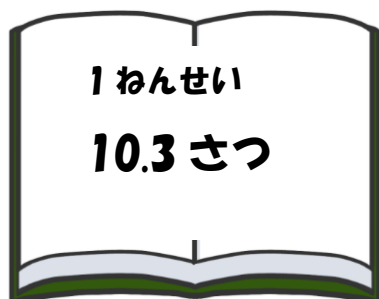


令和5年11月7日 名護屋小学校図書室

唐津市の一大イベント「唐津くんち」が終わりましたね。さて、「祭りのあと」という言葉があります。楽しい時間が終わって興奮からさめたさびしい気持ちを表す時に使います。みなさんが頑張ってやりとげた先月の運動会が終わったあと、「祭りのあと」のような気持ちになった人はいませんか？ 語句をいれかえて「あとの祭り」。この言葉は、今になって気づいても取り返しのつかないこと。後悔の気持ちを表す時に使います。出来るだけ感じたくない気持ちですね。本を読んでいると登場人物の気持ちを考えてうれしくなったり悲しくなったりしますね。いろいろな気持ちを想像できるやさしい人に成長してほしいなと思います。



べつかしだしへいきんさつすう 10月のクラス別貸出平均冊数



ほん しょうかい あたらしい本の紹介



でんき はい
伝記シリーズが入りました！

「伝記」とは実際にいた人物の一生を記録した読み物のことです。高学年の必読30冊にもありますね。図書室では、入って左側の2番のコーナーに並んでいます。みなさんたちが図書室で借りる「伝記」は一定のパターンで書かれているものがほとんどです。「つらい経験をする⇒何かを成功させる⇒社会のために役に立つ⇒偉人になる」というわかりやすいものです。何度もつらいことをのりこえて頑張る人の姿はとてもまぶしいと思います。ぜひ「伝記」を読んでみてください。

まつおばしょう 松尾芭蕉

はいく せかい ひら ひと ぶるいけ かわす と こ みず おと なつくさ つわもの ゆめ あと ゆうめい
俳句の世界を開いた人。「古池や蛙飛び込む水の音」「夏草や兵どもが夢の跡」などは有名。

ひらがけんない 平賀源内

えど
江戸のアイデアマン。「土用の丑の日」を思いついた人です。

つぶらやえいじ 円谷英二

『ゴジラ』『ウルトラマン』を生み出した映画監督。



おかもとたろう 岡本太郎

げいじゆつか おおさか
芸術家。大阪にある『太陽の塔』は一度見たら忘れられません。

いしいももこ 石井桃子

『くまのプーさん』『ピーターラビット』を日本語にして紹介した人。

このほかにも「伝記」はたくさんそろっていますよ！

